

# 生きがい

編集発行

新居浜市高齢者生きがい創造学園

新居浜市上原二一八一

(☎ 四四一四八二六)



「ふるさと」

新居浜生涯学習大学  
学長

山本 光博

兔追いし かの山  
小鮒釣りし かの川  
夢は今もめぐりて  
忘れがたき ふるさと

「第二の国歌」とも言われるほどに私たちに親しまれているこの曲は、高野辰之作詞、岡野貞一作曲の唱歌『ふるさと』です。私たちの誰しもが抱いている「ふるさと」への郷愁をいやがうえにも増幅させる不思議な力を持った曲です。人間にとって「ふるさと」は人生の原体験であり、幼少期生活の記憶そのものであります。「ふるさと」への思いをめぐらすとき、そこには必ず素直であった自分を見つけます。悲しいことや辛いことはその濃度を薄められ、懐かしく楽しいことが印象深く思い出されます。精一杯生きていた『素』の自分がそこにあります。

人生とともにあったその時々々の歌に接するとき、瞬時にタイムスリップし、薄れかけていたその時々々の思いや場面が人びとの顔とともに走馬灯のように脳裏によみがえります。

「歌の力は？」と問われれば「人を『素』にする力」とこたえます。

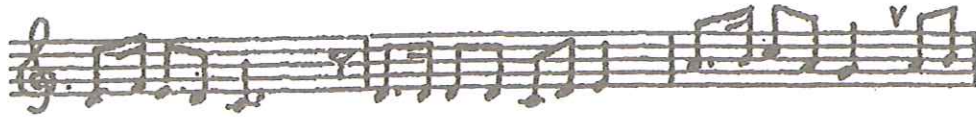
歌は、「ふるさと」への謂わば母体回帰に通ずるものかもしれません。人生で痛手を負ったとき決まって「ふるさと」に帰っていきまます。そして力を得てさらに一步を踏み出します。私たちにとって「ふるさと」は、そこで育まれ、生へのエネルギーを限りなく蓄えられたところであり、そのことへの感謝とともに、今後の人生を豊かに生きる大きな支えとなってくれるものであります。

「歌は心のふるさと」とは、正に言い得て妙の感がいたします。

8	7	4	3	2	1	日
火	月	金	木	水	火	曜
短歌みらい 絵手紙たんぽぽ会	家庭菜園教室 ハッピー(ダンス)	茶道教室 弥生(生花) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球) ハッピー(ダンス)	別子GG(ゴルフ) 桃山D(卓球) はつらつA(体操)	男の料理教室 ピアノ教室 書心(書道) つつじ(俳句) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	絵手紙教室 書硯(書道) 別子GG(ゴルフ) ワルツ(ダンス)	午前
絵手紙すみれ会 亀池B(陶芸)	心とからだの健康管理 百描会(美術) はつらつC(体操) 桃山B(卓球)	パソコン教室(I) 山雄会(カラオケ) 桃山A(卓球) はつらつB(体操)	はつらつD(体操)	パソコン教室(I) ショパン(ピアノ) ミニッツ(ハーモニカ) 桃山B(卓球) 亀池A(陶芸)	高齢社会を賢く生きる 絵手紙ひまわり ショパン(ピアノ) 亀池B(陶芸)	午後



みどりのあした ぎんいろに ほえてこ ういが  
 ほほえみかわし かたりあい と もにま なびて  
 じあいあふれる みちびきに ゆ めもふ くらみ



よ ンでいる ひ とみかがやき つ どいくる うみろ  
 い うもまた よ きともがきの わ をひろげ ひろ  
 き ぼうわく た がいにこころ か よわせて いの



見 ほる か す おー か ー の う  
 せ はる か り の おー か ー の う  
 ち すこ や か いー の ー お か



え え わ れ ら が い き が い そ う  
 よ



ぞ う が く え ん

新居浜市  
 高齢者生きがい

# 創造学園の歌

作詞 宇野 房  
 作曲 大原 勉

この学園歌は平成八年、学園生から歌詞を公募し、  
 当時の園長が作曲してできたものです。

14	11	10	9	8	日
月	金	木	水	火	曜
短歌教室 コーラス教室 四季の組み木教室 ラージボール卓球教室 書楽(書道) あすなる(俳句) さくら(茶道) ハッピー(ダンス) 桃山D(卓球)	趣味の料理教室 なごみ(茶道) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	写真教室 書峰(書道) 街道をゆく 別子GG(ゴルフ) 桃山D(卓球) はつらつA(体操)	書道教室 ブルースカイ(ハーモニカ) ソナタ(ピアノ) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	みどり(茶道) エリーゼ(ピアノ) 別子GG(ゴルフ) ワルツ(ダンス)	午前
いとこのこ(組み木) はつらつC(体操) 桃山B(卓球)	パソコン教室(I) 山雄会(カラオケ) 桃山A(卓球) はつらつB(体操)	ひろせ(コーラス) はつらつD(体操)	代表者会 パソコン教室(I) コンアニュー(ハーモニカ) 亀池A(陶芸) 桃山B(卓球)		午後

### ラージボールとの出会い

(卓球サークル 桃山A)

私がラージボールと出会ったのは十数年前です。先輩からおさそいがあり入会しました。桃山幼稚園園舎の一部屋からの始まりです。現在の恵まれた環境とは大違いで十数人のサークルでした。

最初は四人からのスタートだったそうです。現在ではラージボール人口も増えいろいろの問題にも直面しました。私も何かお役に立つ事がないかと…。そこで思いつめたのはお節介に徹しようとして今日まで頑張ってきました。

初代会長神野さんの時、チームが二分した苦い経験も味わいました。二代目會長益田さんの時は、学園とは別に技術の向上を目的とした木曜会・土曜会も結成されました。その時期尊敬する鈴木コーチとの出逢いもありました。三代目加地さんは古いものを残しながら新しい方向へとご尽力下さっております。

人数も増え若い世代との交替も？何かと大変な事も多くご苦労もあるうかと思えますが頑張っていたらだいたいと思えます。年齢も大台に乗りうとして私です。年上達は望めないまでも皆の足手まといとならないよう、今年で八年目の鈴木コーチの指導を仰ぎながら日々精進する覚悟です。学園は高齢者の生きがいと健康を目的だと聞いています。現在三名の先輩達が頑張っ居られます。この方達を目標として楽しいラージボール人生を過ごしたく思います。

(中萩 北原ナガ子)

### 楽しく輝き続ける

(茶道サークル さくら)

人生は一本のローソクであるという言葉がある。ローソクは寿命。寿命の長短は別にして命がある限り輝き続けるのが理想である。

七十歳を過ぎると終わりが近いことをどうしても意識する。もし「高齢者生きがい創造学園」がなかったら、どんな日常を送っているかと思うとぞっとする。学園に来るお陰で毎日が楽しく輝いており、目的があるので生き生きしている。学園で出会う人、集う人に会って挨拶をするとき、言葉に出さないが、お互いに頑張りましょうという意欲がわいてくる。まして、同じサークルの人と話したり、和気あいあい活動をしていると、ますます切磋琢磨して頑張りなればと思ふ。この心身に響いてくる気持ちこそ、毎日を生きるバイタリテイにもなっている。

まだ、学園のことを知らない人に学園のことを説明するが、勧めにに応じてくれる人もいるが、気が進まないという人もいます。学園の魅力を高めるには、みんなが豊かな心で交わることが大切であろう。

(泉川 川原 進)

日	曜	午前	午後
15	火	絵手紙教室 書硯(書道) 梅(俳句) モーツァルト(ピアノ) 別子GG(ゴルフ) ワルツ(ダンス)	絵手紙さくらんぼ シヨパン(ピアノ) 桃山A(卓球)
16	水	ピアノ教室 書心(書道) そよかぜ(俳句) ブルースカイ(ハーモニカ) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	パソコン教室(I) 陶芸教室 シヨパン(ピアノ) ミニッツ(ハーモニカ) 桃山B(卓球)
17	木	郷土を歩く 書峰(書道) サンシャイン(写真) やまびこ 遊歩2007 楽歩2008 フレッシュ2009 ウォークひうち ウォーカーズ別子 はづき(句碑) 別子GG(ゴルフ) 桃山D(卓球) はつらつA(体操)	はつらつD(体操)
18	金	茶道教室 きさらぎ(生花) ハッピー(ダンス) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	パソコン教室(I) 山雄会(カラオケ) 桃山A(卓球) はつらつB(体操)

### 絵手紙の日に思うこと

(サークル 絵手紙すみれ会)

今年から二月三日が絵手紙の日に決まりました。ふみの日又、節分でもある日に絵手紙で、福くばりをお願いのこもった日です。

最近では電話やメールですませる事の多い時代ですが、絵手紙は老若男女かわららず何時でも書けるし、五十円で日本中どこへでも気持ちを書けてくれます。何年も書いている人からは「いろんなこともあるが絵手紙があったから、気分転換ができ励まされた」との話もしも聞きます。絵手紙を習って四年生になります。ロビー展や学園祭が終るとほっとしてるところです。

でも郵便受けに絵手紙を見つけると自分でも笑顔になるのがわかります。何度も何度も見ては、こんな絵が描けたら、こんな味わいのある文字で書が添えられたらと感心しています。

小池邦夫先生の言葉にあるように「へたでいいへたがいい」「あせらないけど あきらめない」

加藤恵先生やサークルの人達に助けられながら、今年より来年へと続けることができるように願う日々です。

(角野 美曹 和子)

### 楽しく年令を重ねよう

(美術サークル 百描会)

年を重ねるごとに時間経過の早さを痛切に感じる今日この頃です。

先般の学園祭で「歳ごとに地球の自転早くなる」の川柳に感銘を受けました。人が感じる時間の長さは年令が増すほど短くなることを唱えた、フランスの心理学者がいますが(ジヤネの法則)、ほかにも心理学では、主観的時間の長さは年令の3乗に反比例するとの考えもあると新聞記事を読んだ事があります。私達は急傾斜のジェットコースターに乗って突き進んでいるようなものと例えることができます。

六十才定年退職を機に、その後の人生の生きがいを求めて美術講座生となり、引続いて百描会サークル生として九年。「えっ早十年か」との驚きが強くなります。

七十才の節目を迎えて、今さらにサークル仲間(諸先輩)と楽しく元気でここまできられた事に深く感謝している次第です。百描会サークル仲間もそれぞれに歳をとり平均年令七十五才です。会員数は十三名と少人数での新年度スタートとなりました。

これからも健康に留意し、生きがいの重要な一つとして会の存続する限り、和気あいあいが一番、サークル活動を通して、皆んなと一緒に楽しく年令を重ねていきたいと思えます。

(泉川 近藤 一夫)

日	曜日	午前	午後
21	月	グラウンドゴルフ教室 墨友(書道) ウッド(組み木) ハッピー(ダンス) 桃山D(卓球)	百描会(美術) 亀池A(陶芸) 桃山B(卓球) はつらつC(体操)
22	火	みどり(茶道) エリーゼ(ピアノ) 別子GG(ゴルフ) ワルツ(ダンス)	桃山A(卓球) 亀池B(陶芸)
23	水	書道教室 ソナタ(ピアノ) ブルースカイ(ハーモニカ) クロワッサン 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	パソコン教室(I) コンパニユ(ハーモニカ) 亀池A(陶芸) 桃山B(卓球)
24	木	歩こう会 別子GG(ゴルフ) 桃山D(卓球) はつらつA(体操)	ひろせ(コーラス) はつらつD(体操) 亀池B(陶芸)
25	金	広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	なごみ(茶道) 山雄会(カラオケ) 桃山A(卓球) はつらつB(体操)
28	月	ラージボール卓球教室 書楽(書道) ねこやなぎ(川柳) さくら(茶道) いとこのこ(組み木)	ウッド(組み木) 桃山B(卓球) はつらつC(体操)

### 好きなシヨパンの二百年祭雑感

(ピアノサークル シヨパン)

ピアノは一台で様々な音が出せる玉手箱のような楽器です。また、こつこつと時間をかけた煮込み料理のようなものと喩える人もおります。

このピアノを習い始めた当初、我々の趣味として毎日五分でも十分でも時間を見つけピアノを弾き楽しく練習するとう心掛けの大切さを指導されたものでした。

私たちのクラスを「シヨパン」と名付けていただいていたから早くも十五年が過ぎようとしておりますが、ピアノのレッスンを受ける時間を楽しみにしているメンバーの集まりです。

学園では、久しぶりに一クラスの講座生が入園されました。三月には恒例の学園祭が催され、凛と張りつめた透明な空気のなか全精神が研ぎ澄まされていくような感覚を感じながら両先生方の演奏を聴き入り素晴らしい感動を受けました。

先頃、好きな作曲家シヨパンの二百年祭を記念したテレビ演奏が、十時間という大変ビッグな企画で行われ、その素晴らしい演奏に酔いしれることができ、改めてピアノによる魅力の大きさを知ることとなり、私たちは人生の豊かさに勇気づけられたことでした。

このようなピアノという素晴らしい趣味と出会ったことに感謝し、これからも更に頑張らなければと言いつけ聞かせる自分の姿がありました。

(金子 世良 賢克)

鄙と題した儒者の生涯 遠藤石山物語

### 発行ご挨拶

初春の候、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。さてこの度、拙著が泉川まらづくり協議会のご厚意で発行の運びとなりました。取材不十分を敬作ではありますが、読者の皆様が遠藤石山先生の遺徳を偲ぶために少しでもお役に立てば望外の喜びと存じます。

平成十九年十一月十八日は、遠藤石山先生の百年遠忌に当たりました。この日と前に、先生の縁者矢野秀雄氏から遠墨展と聞きたいとのご相談がありました。そこで新居浜教育会にお願いをし、同会主催の遠墨展と文化講演会を開催して頂きました。その後、各方面から先生に関する新資料や情報と頂戴することが多くなり、それに背中を押されたのは、先生の日記や自伝がなく、僅かに残る石山遺稿や遠墨、漢字家塾稽業館字規、顕彰碑撰文等と基にして周辺新資料と関係付け、先生のご生涯と著者の構想を描いたことに因ります。

貴園文字グループには、遠藤石山先生の顕彰碑・記念碑と解説され、その業績を研究されておりますことに敬服致します。ここに拙著と謹呈し、御挨拶に代えさせて頂きます。 敬具

平成二十二年三月吉日

〒721-0005 新居浜市立高年齢生きがい創造学園御中 内藤 雅行

新居浜市立高年齢生きがい創造学園御中



28	月	ハッピー(ダンス)	
29	火	ワルツ(ダンス)	桃山A(卓球)
30	水	別子GG(ゴルフ)	桃山B(卓球)
		ブルースカイ(ハーモニカ)	
		広瀬GG(ゴルフ)	
		桃山C(卓球)	

### ◆今月のロビー展◆

(五月二十二日～六月二十五日)

サンシャイン(写真)

\*七月の予定  
書峰(書道)  
書心(書道)

### ◆ご惠贈お礼◆

◎ロビー生け花(五月度)

鴻上 美智甫 様 (講師)

◎川柳にはま 五月号

にはま川柳会 様

◎講座「家庭菜園教室」の実習畑耕耘

田坂 重只 様

### 第十九回 西日本GG【徳島】大会

開催日 五月二十二日～二十三日

場所 吉野川北岸河川敷多目的グラウンド

団体

優勝 別子チーム 二〇三打/2R

真鍋友一 飯尾節子 薦田明世

藤原年治 原 義夫 稲見千嘉子

個人

四位 原 義夫 五七打/2R

# 余生を俳句と共に

(俳句サークル 山茶花)

私は若くして故郷を離れ新居浜に奉職しました。会社生活六十年余り、新居浜三十六年、東京二十五年、呆れる程長い年月を会社人間として過して参りました。

老後生活の不安もあり、五年程前横浜から一人娘の住む新居浜に戻って参りました。その後市の生涯教育に俳句の講座がある事を知り、平成十八年の春に初参加致しました。同期二十人程の方々と共に宗匠阪上史琅先生のご指導を戴くことになり、爾来四年を経過しております。

途次予期しなかつた難聴の身となり、先生を始め会員の皆様に変々ご迷惑をおかけする様になってしまいました。にも拘らず今なお何とか句会に参加させて頂いて戴いております。之は偏に皆様の温かいご理解とご支援のお蔭様と心から感謝しております。

四年間の研修を通じ、俳句の楽しみをしみじみと感じる様になりました。同時に、奥深い俳句の道には到底達し得ない事も判つて参りました。何時迄続けられるか判らない齡九十一の私です。何時の日にか自分も帰って行く自然を愛し、自然に親しみ乍ら、生ある日々を俳句を通じ、生のよろこびを味わつておき度いと思う此の頃です。

恩師阪上先生と山茶花会員の皆様、学園ご当局的皆様に心からのお礼を申し上げます。皆様今後共よろしくご指導下さい。

春陽の縁に座し

三雄

(金子 迫田 三雄)

## 学園歌壇

### サークル「短歌みらい」

おさがりの夫の服着てかかし立つ初夏の  
菜園のトマト艶めく 尾崎 幸子  
先人の足跡たずね銅山の「産業遺産」の  
偉業に学ぶ 齊藤 哲雄  
葉桜となりし公園ひっそりと祭りのあと  
の静けさにも似て 竹内 芳子  
戦越え残りし法輪五重の塔は雪舟育てて  
水面に映る とおみ 鳴田 光弘  
いにしえの多武峰の里は紅梅咲きて米寿  
を祝う宴華やぐ (談山神社) 馬木由利子

## 学園柳壇

### サークル「ねこやなぎ」

幼児に梅桃桜みな桜 竹内 睦子  
衰える足に達者な口がある 永易 秀夫  
ぜいたくなお客一人の路線バス 村上美智子  
好カード続く熱戦甲子園 細川 衛  
お札よりカードで財布重くなる 石田 恵子  
節曲げるときは最期よ竹の性 井原みつ子

講師

## 学園俳壇

### サークル「あすなろ」

菜の花の黄色いちめんクレヨン画 石川伊津子  
涅槃図説くレーザー光線で指差して 青野 幸永  
花束を抱けばずつしり重き百合 加藤 和子

### サークル「山茶花」

牡丹をいつも誉めくれし人逝けり 白石多恵子  
薫風を受けてベビーカー組み立てり 今井ヨリ子  
万緑に染まれとばかり深呼吸 上村扶佐子

### サークル「梅」

陣形に遠く離れて一羽鴨 那須口静子  
椿咲く戦国城趾荒れしまま 細川 衛  
真新し墓の一基や花曇り 山崎 敏慧

### サークル「つじ」

鉦山の里へ青葉若葉の峠越ゆ 永海 平三  
お遍路の背丈ちがわぬ三姉妹 福永 靖  
藤棚に吊す読み人知らずの句 浜田美智子

猟期済む猪害の畑そのままに  
春霜や天保とある遍路墓  
花の下意外に小さき一茶句碑

講師 阪上 史琅